

解答

一

- 問一 ① ちんぎん ② 成績 ③ 均等
問二 社会の必要を満たすため

問三 ウ

問四 職業の肩書きで人間を評価する考え方

問五 A 自分に向いた楽しくてやりがいのある仕事

B 自分がしている仕事

問六 毎日の繰り返しの中で成果をあげる楽しさを感じたり、よい人間関係の中でこなす仕事に責任感と達成感を味わったり、長年の経験の中から何かにチャレンジする誇りを感じたりすることもあるから。

問七 エ

問八 オ

二

問一

① 看板 ② 展開 ③ 激〔しい〕 ④ 絶対

問二 緊張

おじさんがじょうだんを言うのをやめて、さし出された犬を抱っこしてくれること。

問四 ウ

問五 ア

問六

人間に何かを伝えることをあきらめているかもしれないが、おじさんとつながりたいという気持ちが犬にあれば、それを言葉で伝えるだろう、それがきつとおじさんに届くだろうと願う気持ち。

解説

一

問二

続く文章で、「毎日の繰り返しの中で成果があれば、それなりに楽しくなってくる」「気に入った職場で、気のおけない仲間と一緒に働くのであれば、与えられた役割をこなすというそれだけのことが、責任感と達成感をもたらす」「一定の経験を積みめば、その難しさにチャレンジすることに誇りを感じるようになる」と、いきいきと働いている人の例があげられています。

二

問六

「犬にだって、言葉はあると、おじさんは言っていた。詠子も、そう思う。」「たくさんのお木々の言葉や虫の言葉、春の言葉であふれている。そして、この子にだって、絶対」とあります。詠子は犬が言葉を持っていることを信じ、「もし、間に合うなら、もう一度、結びなおさせてほしい。言葉で」と、犬の言葉がおじさんに届くことを願っている様子がわかります。